

當農再開支援総括コンサルタント公募採用に係る募集要項

▼企業名：公益社団法人福島相双復興推進機構

(HP) <https://www.fsrt.jp/>

▼設立日： 2015年8月（公益社団法人化：2016年12月）

▼資本金： 無（公益社団法人のため）円

▼従業員数： 188人（2025年12月現在）

▼売上高：無（公益社団法人のため）円

▼住所：

〒960-8031 福島県福島市栄町6-6 福島セントランドビル4階

▼会社の特徴、事業概要：

【会社の特徴】

- ・東日本大震災により被災し、福島第一原子力発電所及び福島第二原子力発電所事故に伴う避難指示等の対象地域となった福島県内12市町村（田村市、南相馬市、川俣町、広野町、楢葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯舘村／以下「当該地域」という）の復興・創生
- ・東日本大震災当時、当該地域において事業を営んでいた方々及び浜通り地域等（当該地域並びにいわき市、相馬市及び新地町をいう）において水産関係の仲買・加工業等を営む方々（以下「事業者」という）の事業再開・継続
- ・東日本大震災当時、当該地域に居住されていた方々の生活再建 等に寄与することを目的としています。

【事業概要】

(1) 事業再開・創業支援

事業者を個別に訪問し、現状や課題、今後の事業に係る意向等についてお話を伺い、相談を受ける等の取組を実施。また事業再開、承継・転業等、事業者が抱える課題について、専門家等によるきめ細やかな支援を実施

(2) 営農再開支援

震災でやむなく休止した農業の再開を目指し、農業者を個別に訪問し、現状や課題、今後の再開意向等について話を伺い、農水省・福島県庁・市町村役場等と連携して、その課題解決を図りながら、農業再開に向けた支援を実施

(3) まちづくり支援

当該地域において、復興を通じた新たなまちづくりが実現できるよう、自治体による復興・まちづくり計画の策定・実行に向けた活動に関する支援を実施

(4) 産業創出支援

福島イノベーション・コースト構想の実現に向け、地域外からの企業と人材の呼び込み、産業集積の取り組みを実施

=====
+ + ポジション情報 + +
=====

▼ポジション名：

営農再開支援に係る総括コンサルタント業務

▼業務内容：

営農再開支援総括コンサルタントとして、当該地域において相双機構が行う営農再開支援業務への提案・助言等の業務に従事していただきます。具体的な業務内容は以下のとおりです。

- (1) 国及び福島県の農業政策や統計、農業技術等に関する動向調査
- (2) (1) で調査した動向について、当該地域での営農再開における文脈の分析及び評価
- (3) (2) で行った分析・評価に係る資料作成及び相双機構全体への報告
- (4) 相双機構が行う営農再開支援業務に係る助言
- (5) 市町村・JA 等外部機関幹部との意見交換やネットワーク形成及び相双機構が行う営農再開支援業務に係る対外情報発信 (PR)
- (6) その他、相双機構幹部から求められる営農再開支援業務に関する助言

▼求めるスキル・経験など：

(1) 一般的スキル

- ①日常業務の遂行に必要な社会的知識・技能、コミュニケーションスキル
- ②ドキュメンテーション・報告書・作成能力、PC 活用力 (Word、Excel、Power Point による文書、表計算、データ管理、プレゼンテーション等資料作成、情報収集・分析力 (Web 検索、Web 会議出席、データ分析等))

(2) 専門的スキル・経験

営農再開支援総括コンサルタントとして必要な知識を有し、次の①～③の条件を全て満たす者（具体的な内容については履歴書に明記してください）

- ①大卒以上で、次の（ア）（イ）いずれかの業務経験を 5 年以上有する者であること又はこれに準ずる者であること（年齢については、原則として応募時点で満 62 歳までの方とします。）

（ア）国、福島県または農業関連団体における農業政策に関する業務（企画立案業務、調査分析業務）経験

（イ）農業関係企業等における研究開発・技術部門の経験

- ②公的機関あるいは企業・団体における政策またはプロジェクトの企画・立案、マネジメント及び取りまとめ等の業務経験

③国または福島県における農業政策全般の推進方向に精通した者又はこれに準ずる者

(3) その他

- ・相双機構における営農再開支援業務は、現状福島本部20名、支部17名で取り組んでいます。対象は耕種部門を主な対象とした営農再開、外部コンサルタントを活用した販路拡大・六次化商品開発、スマート農業の推進など、多岐にわたっています。
- ・相双機構は多様な業種、職歴を有する方が集まる部署のため、それぞれの違いを尊重しつつ、活発に意見交換し最善の方向、方法を探り、コミュニケーション力をもって業務にあたることを期待しています。
- ・これまでの経験に基づく意見、示唆等を関係者間で交わすことで、当該地域における営農再開支援業務に能動的に貢献していただくことを期待しています。

▼勤務時間：

08:30-17:10

実働（日）/7時間40分

休憩:60分

▼勤務地：

福島本部（福島県福島市）

▼雇用形態：

有期契約職員

▼給与：

・年収 780万円～

経験・能力等により決定

賞与:なし

・月給：65万円～

・試用期間：3ヶ月

・雇用期間：一年更新とし、法人および契約職員本人双方の合意により、契約を更新することがある。ただし、更新する場合でも、原則として、契約期間は通算して5年を上限とする。

※なお、契約更新は①契約期間満了時の業務量、②勤務成績、勤務態度、③職務遂行能力、④法人の事業の状況、⑤従事している業務の進捗状況等により判断いたします。

▼休日・休暇：

【休日】

完全週休 2 日制（土日祝）

【休暇】

有給休暇（初年度は 15 日 ※採用月に応じて変動有）、夏季休暇、年末年始、慶弔休暇

▼待遇・福利厚生：

【諸手当】

通勤交通費、時間外手当（除く管理職）、休日労働手当（除く管理職）、深夜労働手当、休日深夜労働手当、単身赴任に係る手当（赴任住居手当・別居手当・一時往復交通費）

【社会保険】

各種社会保険完備（健康保険、雇用保険、厚生年金、労災保険）

【福利厚生】

健康診断、食事補助

【受動喫煙対策】

喫煙室あり

▼募集人数・募集方法等：

- ・募集人数：1名
- ・募集期間：定員になり次第、締め切ります。
- ・勤務開始日：2026 年 4 月 1 日以降隨時 ※調整の上、決定します。
- ・応募書類：以下の情報を、電子ファイル（Word/Excel/Power Point/PDF）でご提出ください。

① 履歴書（別添資料）、職務経歴書

② 「福島県原子力被災 1・2 市町村における営農再開支援に向けた思い」や「福島県原子力被災 1・2 市町村における営農再開支援に当たり取り組んでみたいこと」を A4 用紙 1 枚（フォントサイズ：12 ポイント。1 ページ当たり文字数：1000 文字以下（1 行当たり 35 文字程度 × 1 ページ当たり 27 行程度）で記載。

※職務経歴書は市販の様式、または市販の様式と同程度の記載内容がある所属機関が定めた様式で結構です。

※応募書類は、原則返却いたしません。あらかじめご了承下さい。

※応募書類に記載されている個人情報は、本件以外の目的に使用することはありません。

- ・応募方法：以下のアドレスまで関係書類を提出ください。
- ・選考方法：書類選考、面接

※送付された書類をもって審査し、書類選考を通過した方に対して面接のご案内をいたします。

※採用及び不採用に係る理由や選考過程等に係る問い合わせについては理由を問わず

回答しておりません。何卒ご了承願います。

・選考結果通知：

- ① 選考結果通知のタイミング：書類選考後、面接選考後
- ② 書類選考結果通知：書類到着後 7 日程度
- ③ 面接選考結果通知：面接後 7 日程度

・お問い合わせ先

福島相双復興推進機構 総務調整グループ人財課（採用担当）

応募先：saiyo@fsr.or.jp

T E L : 024-502-1115（代表）

以 上